

C.....01

豊国神社 イチヨウ



正面通大和大路
茶屋町

高さ 13.3m
幹周 2.47m

いちよう科 / 落葉高木

豊国神社は、明治初期に旧方広寺の大仏殿境内に再興されたものです。イチヨウはその後に植えられたものと思われまます。広い境内で伸び伸びと枝を拡げる大木です。



C.....02

豊国神社 クスノキ



正面通大和大路 茶屋町

高さ 15.1m 幹周 2.41m

くすのき科 / 常緑高木

大和大路通沿いにあり、道行く人はその緑の量感を感じとることができます。

C.....03

大仏殿跡緑地 ケヤキ

正面通大和大路
茶屋町

高さ 23.9m
幹周 3.60m

にれ科 / 落葉高木

当地は方広寺の大仏殿跡に位置しています。大仏殿は1798年の落雷で炎上していますから、このケヤキはその後に植えられたようです。現在は都市公園の緑地に生まれ変わり、このケヤキの大木は人々に安らぎを与える貴重な緑となっています。



C.....04

大和大路通 サルスベリ

大和大路通(正面~七条)

高さ 7.5m
幹周 0.59m

みそはぎ科 / 落葉小高木

町並みを花で彩ろうとの趣旨で、既存の植樹帯の再整備の一環として、昭和60年代に植えられました。新しい景観をつくりつつあります。

